事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の	有無 無	▼			電話 0)42 (769) 8292
担当部課名	農業委員会事務局 ▼				•			
事務事業名	農業委員会事務局職場研修費					事業コ	ード	31530

1 総合計画における位置づけ

政策名	Э	§ 1	章	立地特性を生かした産業の振興をめざします	事業	開始年度
基本施策名	9		節	都市農業の振興	~ 63	一
施策名	身	3	施策	農地の保全と農業基盤の整備	00	十反

2 実施根拠及び関連法令等 市職員研修規定

3 事業概要

(1)事業の目的		(2)対象(誰、何)
農業委員会は多岐にわたる法律や制度に基づいた業務の葬	農業委員会事務局新任職	
の適正な執行を図るために県が行なう農業委員会業務に係	員	
研修を受講し、農業委員会職員の資質の向上を図る。		
		対象 3人
(0) 五者(6左左末米 6 上亡		数
(3)平成13年度事業の内容	(4)総合計画・実施計画に	おける概要
農業委員会職員基礎研修会への出席(主催:県農業委	なし	
員会職員事務研究会・県農業会議)		
平成14年7月26日、8月1日、8日の3日間		
	(5)個別計画の概要	
	計画名	
	計画年次年	度~ 年度
	1.0	

4 評価指煙

4 計画打印行	+ 計画1月1示								
指標名	研修会出席率	研修理解度							
指標式	研修会出席者数÷新任職員数×100	研修内容をおおむね理解した職員数÷研修 出席職員数							
指標設定 の意図 新任職員の研修会出席者の出席 率により成果を表す		研修内容の理解度により成果を表す							

5 目標と実績 〔金額単位:千円〕

	コほこ大浪							_ し並餓半位・十门丿	
		平成11年度	平成11年度 平成12年度 平成13年度(評価対象年度)				対象年度)	平成14年度	
		実績	実績		実績		目標	目標	
	指標	100	67	а	100	b	100	100	
	指標	100	100	C	100	ъ	100	100	
	指標			е		f			
	決算 (予算)額	8	6		21		21	8	
事	人員・時間数	1H	1H	1H		1H		1H	
業	人 件 費	5	5	5			5	5	
赤	その他経費	0	0		0		0	0	
	合 計	13	11		26		26	13	
	持定 財源	0	0		0		0	0	

6 個別評価

6 個別評		- 15 1 1 1				
	g・・・ 目標をどれだけ遺	試成したか	<u>, </u>			
評価	A:達成している	('	100%)			
A 🔻	B:一部達成していな	:l1(100%	> 80%) = ,	、の平均	值 =	100.0%
Į.	C : 達成していない	(80%>)			
а	100.0	•	c 100.0			۵
<u>а</u> b	$\frac{100.0}{100.0}$ × 100=	100.0%	d 100.0	−× 100= 10	00.0%	<u>e</u> × 100=
D		けムテ山		+_		<u> </u>
理由:	平成13年度の対象極員	旧五(田	席し、十分その効果があっ	/C.		
垤田•						
(2)冰曲州	・・・・時代変化に適応し	た車型	力容か			
	A:適応している			ちたごと	生山中	の光数の執行が式められているため、る
		理田:				の業務の執行が求められているため、そ
_A _▼_			の職員の資質向上を図	しゃ ここり でき	安じ	から。
(2) (2) 57.44	C:適応していない	B (4.50)	1/ 45			
	<u>Ŀ効率性・・・費用対効</u>			M = 1 /4 ==	T = 101	5 # 6 2 - 2 + 2 + 4 - # M
	A:妥当である	埋田:	_	咸貝人仵賀	及び前	依費のみであるため、費用に比べ効果的
_A <u>▼</u> _	B:一部妥当でない		である。			
=	C:妥当でない	- /n -bil		- 10 -1-1- 1		
			分担のあり方から見て、			
		理由:				持つ講師により、体系的な研修が実施さ
B ▼	B:代替の可能性低い		れているため、代替の可	丁能性は低い	, I _°	
	C:代替の可能性高い					
	起度・・・対象市民の					
評価	A:満足できる	理由:	職員の資質向上は、市	民サービスの	の向上	こにつながる。
A 🔻	B:一部満足できない					
	C:満足できない					
	t···当該事業は上位の					
	A:有効である	理由:			的確な	:事務の執行につながり、農地の保全に
A ▼	B:一部有効である		寄与することが期待でき	る。		
' '	C:有効でない					
・				成果向上0	D余地	
評1四八	ランスチャート ^達 A					説明:
	,,,			口あ	る	新任職員が研修を受講することにより、
	B	↓ \	_			以後の業務にその成果が反映されてい
	有効性		必要性	マな	L١	3 .
	C	 				
	X					
		*		コスト改善:	余地	
	/ _ / _	\ \	,			説明:
	C	Ţ '		□ あ	る	研修出席のための人件費、旅費のみで
	市民満足度/		────────────────────────────────────		_	あるため、コスト改善の余地はない。
	D			₩ な	L١	
	Α	+			• •	
	事業の	O代替性				
7 総合評価				1		
/ 形じ口 (丁)	Щ		県内自治体の農業委員	今幽昌たか	もに	延修が宝饰されている
	AA ▼	从	宋内日山 体の辰来女兵	云帆貝でか	13K IC1	があり、天心で10でいる。
評価	ļ	他自治				
ят іщ		体の類				
		似事業				
		との比				
7	後の進め方	較				
✓	継続					
ıΨ	170					こ基〈業務を執行しなければならないた
	見直し		め、新任職員に対する	研修は、職員	員の資	質向上において重要なものである。
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
	廃止	説明				

8二次評価における変更点

完 了